

## 九州国際大学国際関係学会総会規約

(総 会)

第1条 総会は、本会の最高決議機関であり、年一回これを開催する。ただし、必要に応じ、臨時総会を開くことができる。

(議 長)

第2条 総会は、会長がこれを招集し、議長となる。

- 2 会長に事故のあるときは、運営委員の中から、運営委員会により選任された一名が、これを代行する。

(定足数)

第3条 総会は、正会員の過半数の出席をもって成立する。

(議 事)

第4条 総会は、以下の事を行う。

- 一 予算の審議及び承認
- 二 決算の報告及び承認
- 三 学会会則又は総会規約の改正又は廃止
- 四 事業計画の審議及び決定並びに事業の報告及び承認
- 五 会員の入会の承認及び退会の報告
- 六 会長、監査及び運営委員の選任
- 七 その他必要事項の審議及び決定

(議決権及び選挙権の制限)

第5条 学生会員、普通会员、賛助会員及び名誉会員は、総会の議決並びに会長、監査及び運営委員の選挙に参加することができない。

(議 決)

第6条 総会の議決は、出席会員の過半数の賛成を必要とし、可否同数の場合には、議長がこれを決定する。ただし、重要事項については、出席会員の3分の2以上の賛成をもって議決するものとする。

(議事の請求)

第7条 会員数の5分の1以上の署名による請求があるときは、会長は、その請求を次回の総会に付議しなければならない。

## 附 則

第1条 この規約は、平成17年4月1日から施行する。

## 研究機関誌刊行に関する申し合わせ

第1条 この申し合わせは、九州国際大学国際関係学会会則第4条に定める研究機関誌の刊行に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

第2条 研究機関誌は、通常の刊行に加え以下のものを刊行することができる。

- 一 退職記念号
- 二 追悼号
- 三 その他本会の目的達成のために必要と認められる特集号

第3条 研究機関誌の刊行は、原則として年2回とする。

- 一 第2条に定める刊行物がある場合、研究機関誌は年2回を超えて刊行することができる。
- 二 第2条に定める刊行物によって研究機関誌の刊行が年3回を超える場合は、合併を検討する。ただし、追悼号は合併の対象としない。

第4条 退職記念号は、以下に定める本会の会員が退職する場合、刊行することができる。

- 一 勤続5年以上で、定年を理由に退職する正会員。
- 二 その他、本会の事業に顕著な功績のあった正会員。

第5条 追悼号は、以下に定める本会の会員が逝去された場合、刊行することができる。

- 一 勤続5年以上の正会員。
- 二 その他、本会の事業に顕著な功績のあった正会員。

第6条 その他の特集号については、正会員の申し出により運営委員会で検討する。

## 附 則

第1条 この申し合わせは、平成17年4月1日から施行する。

第2条 この申し合わせが施行される以前に退職の国際商学会正会員であった者で、平成15年4月1日以降に逝去された者については追悼号の対象とする。